



Seven Generations

2019(令和元年)年度 活動報告書

2020年2月

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ



セブン・ジェネレーションズ(SG)とは？

Mission

わたしたちは持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育みます。

Value

1. 人

この活動に参加するすべての人を尊重します。そして参加しないすべての人も尊重します。目指すビジョンを実現するのは人。かけがえのない人と人がここに集い、この活動がはじまりました。

2. つながり

すべての存在とのつながりを感じます。自分につながるすべての人。生きとし生けるもの。身の回りにある道具。自分が食する食べ物。そして地球。すべてのものとのつながりに思いを馳せます。

3. 対話

心を開いて対話することを実践します。お互いの心の中にある声に耳を傾け、お互いの人そのものに興味を持って言葉を紡ぎ合います。

4. プロセス

プロセスを大切に扱います。今、そこに葛藤があったとしても、プロセスを丁寧に踏むことで未来への智慧が見つかります。そしてその智慧の中から結果が自ら姿を現すことを信じます。

5. オープン

この活動の場はすべてオープンなスペースです。つまりこの場への出入りは自由であり、安心してそれぞれの想いに沿って活動・発言ができる自由があります。そして、この場にある智慧、情報、出来事は場の外に向けても開かれています。

6. 問い

常に問いを持ち続けます。言葉を手にした瞬間から「思い込み」がはじまります。さらに問いを持ち、言葉を更新し続けること。言葉にならないものに問いかけ、言葉にしていくことに挑戦します。

7. 体現

わたしたちは、わたしたちの願いを体現する集まりです。外に求めるだけでなく、謙虚に自分達のビジョンを自分達で示すことを意図して活動します。

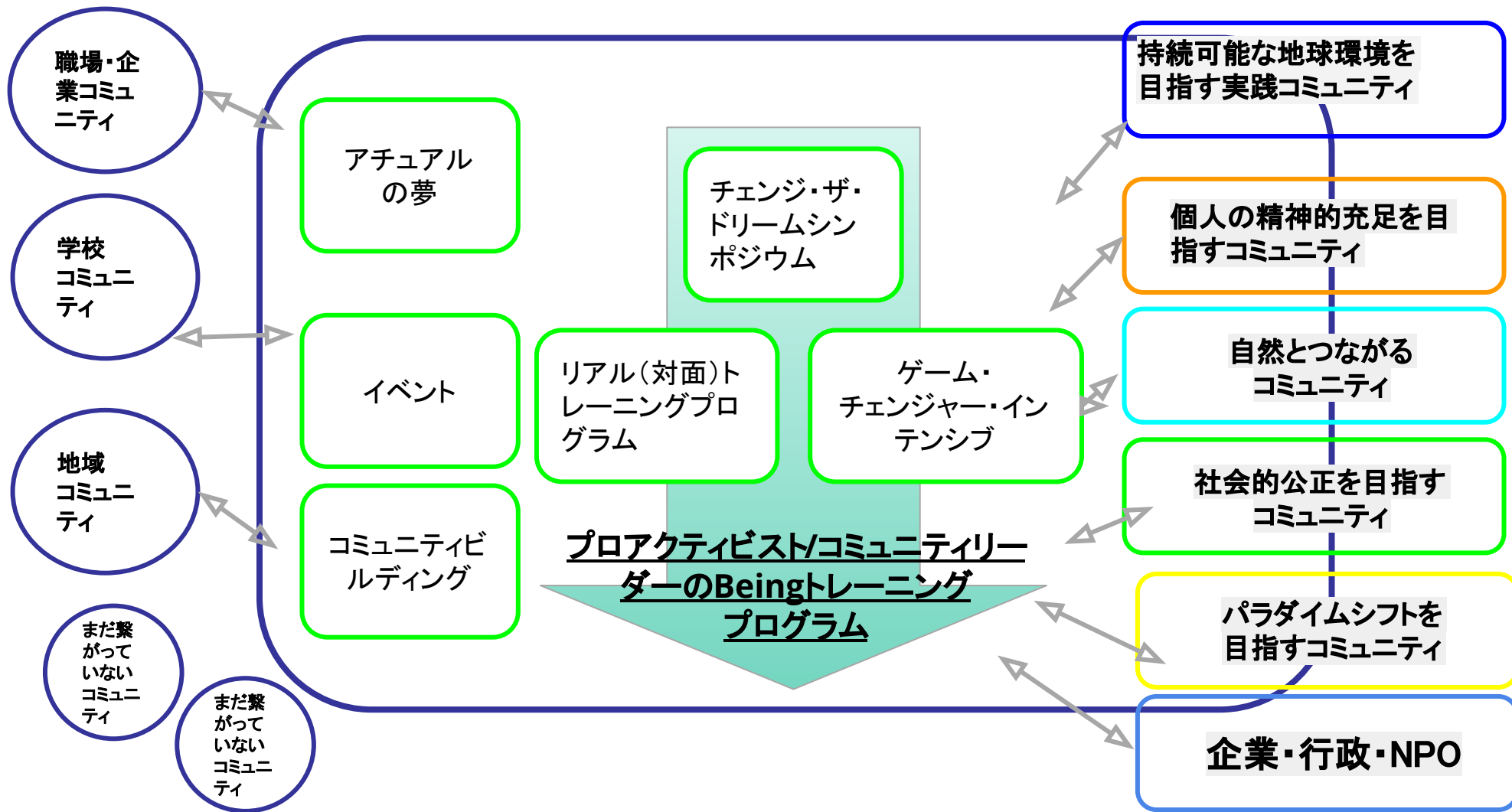
Re-Connect (再びつながる)

Re-Member (思い出す・再びメンバーとなる)

Re-Spect (尊重する・再び観る)

- ・2019年度の活動はSGコミュニティの基礎を固める(来年度以降への準備)ということを目的に行う
- ・繋がりを取り戻す、思い出し、再びメンバーとなる、尊重し、再び新しい目で観る

SGコミュニティの地図(SGコミュニティ構成要素)





目次

I. 基幹事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム …… 7ページ
- ・ ファシリテーター・トレーニング …… 8 ページ
- ・ ゲームチェンジャー・インテンシブ …… 9 ページ
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会 …… 10 ページ

II. 主なプロジェクト・イベント(主催・共催)

- ・ チェンジ・ザ・ドリームVER.4制作プロジェクト …… 12 ページ
- ・ SG創立記念イベント …… 13 ページ
 - 「創設起源のストーリーを聴く！対話会」
 - 「ずーやんとずーやんの森に会いに行こう」
- ・ チェンドリ盛り上げ隊/おかえりチェンドリ楽しみたい …… 14 ページ
- ・ 「アースデイ東京2019」へ参加 …… 15 ページ
- ・ 「Clean mind Green Earth」(ブラーマ・クマリス主催)に協賛 …… 16 ページ
- ・ WITクロスボーダーラーニングジャーニー2019(一般社団法人WIT主催) …… 17ページ
- ・ ムーブメント・メディスンジャパン主催の創始者スザナ & ヤコブ・ダーリングカンのツアー…… 18ページ
- ・ 「しあわせの経済フォーラム」へ参加 …… 19ページ



目次

Ⅲ. コミュニティメンバー プロジェクト・イベント

- ・ドローダウンプロジェクト …… 21 ページ
- ・TT×SG SDGs対話会 …… 22ページ
- ・セブンジェネレーションズ 渋谷
- ・気候変動部会 FOOD FOR FUTURE
- ・持続可能な世界の夜明けぜよ！SGもりもりイベントin高知・愛媛 開催 …… 23ページ
- ・10月ブラーマ・クマリス主催の「Peace of Mind」に参加 …… 24ページ
- ・11月パチャママ・ランチョンに参加 …… 25ページ
- ・11月アースウィズダムジャパン主催エクアドル熱帯雨林ツアー …… 26ページ

Ⅳ. 運営

- ・ 通常総会 …… 28ページ
- ・ 理事会 …… 33 ページ
- ・ 事務局 …… 34ページ
- ・ 広報チーム …… 35ページ
- ・ コミュニティを育むチーム …… 36ページ
- ・ 7世代研究所 …… 37ページ
- ・ 協働団体

Ⅴ. 最後に

- ・ 寄付のお願い …… 39 ページ
- ・ 代表理事メッセージ …… 40 ページ
- ・ 法人概要 …… 41ページ



I . 基幹事業

- ・ チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム
- ・ プログラム・フォー・トランスフォーメーション
(旧ファシリテーター・トレーニング)
- ・ ゲームチェンジャー・インテンシブ
- ・ 「アチュアルの夢」自主上映会



チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム

今期、チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム(以下、チェンドリ)は各所で開催され、合計423名が参加し、累計は4,784名となりました。58回(内、対面式41回、オンライン17回)、延べ107名がスタッフとして携わり開催されました。ここ数年減少傾向だった対面式の開催が倍近く増加したこともあってか、参加者数も倍増しました。また、チェンドリ盛り上げ隊の活躍、チェンドリ全国ツアー、Ver4お披露月間のおかげです。

【チェンドリ全国ツアー開催／チェンドリVer.4おひろめ祭り(11月・12月各地で開催)】

高知(複数回)、熊本、京都(複数回)、東京(各箇所・複数回)、静岡(複数回)・山梨(複数回)、栃木、群馬、大阪・長野(複数回)、岩手、宮城と、今年は日本全国津々浦々でチェンジ・ザ・ドリームシンポジウムがリアル開催されました。また各地に高知チームが作ってくれた全国ツアーの横断幕を送り、ファシリテーター・参加者にサインをしてもらいました。12月最後の回は文京区で行われたため、横断幕はSG事務所に戻ってまいりました。

【チェンドリ基金の開始・運用について】

全国ツアー開催にあたって、会場費やファシリテーターの交通費等が開催のハードルにならないよう、チェンドリ基金を設立しました！全5件6万8千円ほどのご寄付をいただき、全2箇所のチェンドリの支援に合計3万5千円を使わせていただきました。引き続き、ご寄付や利用のお申し込みも受け付けておりますのでよろしくお願いいたします。

〈チェンドリ基金〉へのご寄付はこちらから→ <https://www.sevengenerations.or.jp/donate> (入金目的でチェンドリ基金をお選びください)





プログラム・フォー・トランスフォーメーション(旧ファシリテーター・トレーニング)

ファシリテーター・トレーニングが高知で行われ、7名のファシリテーターが生まれ、プログラム・フォー・トランスフォーメーションが山梨で新プログラムとして行われ、8名が新プログラムを修了し、すでにファシリテーターである1名を除き、7名が新たにファシリテーターになり、合計14名の新しいファシリテーターが誕生しました。(10年間の累計で、32回ファシリテーター・トレーニングが開催され、282人のファシリテーターが誕生しています。)

第32回チーム「Seven Knot」(セブンノット)

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/05/30/新チーム名「Seven-Knot」セブンノット誕生！>

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/07/29/「Seven-Knot」新ファシリテーターの自己紹介！>

日程: 5月18日(土)、19日(日)

場所: 高知県

前田侑里(ゆうりちゃん)、藤井梨江(りえ)、柴岡眞紀(まきまき)、中重佐都子(なつ)、廣川景俊(けいしゅん)、中川千栄(ちえぞう)、中郷千尋(ちっひー)



第33回チーム「アシガワ∞」(アシガワインフィニティ)

<https://www.facebook.com/7generations.jp/posts/10157640805168824>

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/09/26/プログラム・フォー・トランスフォーメーションの新チーム「アシガワ∞」のご紹介>

日程: 8月17日(土)、18日(日)

場所: 山梨県

河合史恵(きら)、池田依末、関谷朱桜実(ファティマ)、久保田あや、小俣伸二、五味麻子(やまあさ)、山岸暢(ギッシー)、岩本宏子

トレーニングリーダー／サポートチーム

田嶋真紀、鳥谷部愛、桑原康平、鈴木繭子、磨井敦子
味田村浩太、安藤和子、石黒圭、片山ゆりこ、久保真弓、関口守、仙田典子、山本崇史、山本倫、渡部まどか、鳥谷部大樹、山本真、渡辺亜紀、中郷家、藤井家、渡部家、岩本家、鳥谷部家のお子さんたち(上記敬称略)





ゲームチェンジャー・インテンシブ

香港からデモフラシー
を考える

ひとみんな区議当選

政治Bar

気候変動
ムーブメント!

GCI2019年 チーム学習(研修)

オンライン赤ちやうちゃん
じーしー隊

参加80名

7 (SG/バリュー) &
(GC)愛

2019年1月期: 計37名(新14名、再13名、モ10名)、出席率92%。ギフト受取3名、ギフト提供10名(117,500円)

2019年8月期: 計43名(新15名、再17名、モ11名)、出席率84%。ギフト受取3名、ギフト提供7名(68,500円)

「GCIとその仲間たちがすこやかに生きる」
GCIのお世話係(いきものががり)

 <p>出身・住まいは? 東京出身・愛知在住 / 趣味は? 書くこと・海外ドラマ鑑賞 / 何が好き? スノーピーと北欧 / 座右の銘は? 音唯足知</p> <p>この旅のアクティビスト</p> <p>あずみ・あずみん (福岡安濃)</p>	 <p>かおるん(風かおる)</p> <p>出身・住まいは? 福岡出身・滋賀在住 / 趣味は? し・こ・と / 生業は? WSファシリテーター(現在は、SDGs講座WSファシリテーター) / 好きなものは? / 好きなものは? しぜん(不自然でないこと)</p> <p>もったいない星人</p>	 <p>けいしーくん (廣川景雄)</p> <p>1年マカルチャー1年目</p> <p>出身は? 大阪 / 趣味は? 旅 / 座右の銘は? あるがままに</p>
 <p>KEN (斎野健太郎)</p> <p>出身・住まいは? 横浜出身・神戸在住 / 趣味は? トランジションタウンの活動 / 植物に癒えるとき? ホトケノザ / 座右の銘は? 上善は水の如し</p> <p>食べられる鼓つくり</p>	 <p>しよごちゃん (木越省吾)</p> <p>出身・住まいは? 金沢出身・東京在住 / 趣味は? 映画鑑賞・歴史散歩(神社・仏閣・城) / 生業は? ミュージシャン・研修講師・コーチ・ファシリテーター / 座右の銘は? 一生懸命</p> <p>新しいまま、無ままだ</p>	 <p>ちっぴー (中郷千尋)</p> <p>いつか家とすごしたい</p> <p>出身・住まいは? 高知出身・高知在住 / 趣味は? 読書・企画 / 座右の銘は? 結果オーライ / 何が好き? 飲み会・面白い人とあって話すこと</p>
 <p>ビース(姉さん) (安藤和子)</p> <p>出身・住まいは? 愛知出身・東京在住 / 趣味は? 手芸・お笑い・お節介 / 家族構成は? エコジカル意識の高い「エコ夫」と二人暮らし / 座右の銘は? 幸運の神様は、前髪しが生えてない!</p> <p>和を以て、善しとなす</p>	 <p>ひとみんな(朝ひとみ)</p> <p>出身・住まいは? 愛知出身・東京在住 / 趣味は? オペラ鑑賞・ローカル旅行 / 何のトリコ? 餃子とコーヒー / 実業は...? 政治家一年生</p> <p>環境知社会バンザイ!</p>	 <p>みつあき (中島未生)</p> <p>出身・住まいは? 東京出身・東京在住 / 趣味は? 読書・書き物・たまにケーキを焼く / 目指すところは? 全ての生きとし生けるものが幸せに暮らせる世界</p> <p>オーストリア・プリズベンガ 第2回参加</p>



「アチュアルの夢」自主上映会

2019年度は各地で自主上映会が10回開催され、計177名の方にご参加いただきました。

SGが地球の裏側のエクアドルとつながりを持ったのは、エクアドルのアマゾン熱帯雨林に住む、アチュアル族という先住民の呼びかけによってでした。

彼らは、熱帯雨林の中で自然と共存して暮らしていますが、1980年代後半から石油や木材、鉱物を求める外部の人たちに生活を脅かされることになりました。そのとき、アチュアル族は単に敵対するのではなく、地球の未来を守るため外の世界に協力を呼びかけたのです。

そして1995年、映画の途中にも出てくるアメリカのNPOパチャママ・アライアンスの創設者リン・ツイストと出会ったのです。リンは地球上のすべての人が持続可能で公正で充足した生き方を実現するため「チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム」というワークショップを作り、世界に広めています。そして、私たちは日本でそのワークショップを展開しています。今回の映画を作ったのも、私たちが持続可能で公正で充足した未来を自分たちで創り出していく時に、エクアドルの自然や、人が、インスピレーションを与えてくれると考えたからです。

引き続きどなたでも自主上映会が開催 できますので、ぜひこの活動を広める仲間になっていただければ幸いです。



自主上映会は、以下の手順で開催できます。

- (1) 開催申請をする (<https://goo.gl/forms/6hK4PJCGmLmvPtLv>)
- (2) 開催する
- (3) 開催報告をする (<https://goo.gl/forms/15HNUjVdv7qb1ug03>)
- (4) 参加者(中学生以上) × 500円をセブン・ジェネレーションズへ払う

※ 参加費はご自由にお決めいただくことができます。

※ 注意事項

- ① イベントを立てるとき「自主上映会」とお書きください。
 - ② 「NPO法人セブン・ジェネレーションズ共催」にしてください。
- 詳細はHPをご覧ください。

<https://www.sevengenerations.or.jp/achuar-events>



Ⅱ. 主なプロジェクト・イベント(主催・共催)

- ・ チェンジ・ザ・ドリームVER.4製作プロジェクト
- ・ SG創立記念イベント
 - 「創設起源のストーリーを聴く！対話会」
 - 「ずーやんとずーやんの森に会いに行こう」
- ・ チェンドリ盛り上げ隊/おかえりチェンドリ楽しみたい
- ・ 5月「アースデイ東京2019」へ参加
- ・ 7月「Clean mind Green Earth」(ブラーマ・クマリス主催)に協賛
- ・ 7月WITクロスボーダーラーニングジャーニー2019(一般社団法人WIT主催)にフェローとして参加
- ・ 9月ムーブメント・メディスンジャパン主催の創始者スザナ&ヤコブ・ダーリングカンのツアー
- ・ 11月「しあわせの経済フォーラム」へ参加



チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム Ver.4制作プロジェクト

- ・捧げられた思い・時間・知恵・労力・お金に感謝です。
 - ・必要なものは十分ある。そしてSGらしさを大事にしました。
 - ・全局面で、手を挙げてくださった方々の力をいただきました。
 - ・ときには、納得のいくまで時間を度外視して話し合いました。
 - ・たくさんの方々が、音声の吹替に携わってくださいました。
 - ・地域を越え、10年の歳月を経た、様々な人が集まりました。
 - ・PA版の日本語版はできました。SG版はこれからです。
- ▼詳細は以下をお読みください。



<https://docs.google.com/document/d/1NO6QpCjJECjyezxeRvoTxwzKmmPv86feggJONXbKIIs/edit?usp=sharing>



「写真の中で1ヶ所トリックが隠されています！気づかれた方先着1名GCI8月期参加権をプレゼント(他の方に参加権を譲ることもできます)」トリックがわかった方は安藤和子(ピース) canhappygolucky@gmail.com まで答えを送ってください！！



SG創立記念イベント

「創設起源のストーリーを聴く！」対話会

創設起源のストーリーを聴くオンラインイベントを3月15日に開催しました。
創設メンバーであるヒデさん(榎本さん)、ラーマ(桑原さん)、塚ちゃん(塚田さん)、ゆかりん、企画者は前代表理事のひろくん(宇佐見博さん)、そしてご参加いただいたみなさんありがとうございました。

当日の動画はこちらからご覧いただけます。

■「10周年記念:創設起源のストーリーを聴く!対話会」動画(1時間半):

<https://youtu.be/TC4uLDQlvA>

「ずーやんとずーやんの森に会いに行こう」

高尾の近くの山で、森の整備やまたその木を使って様々な仕事をしている木こりずーやん、なこさん@hug組、彼のチームの 三木繁治さんを訪ねました。

(イベント詳細:<https://www.facebook.com/events/2265054803779370/>)

ずーやとなこさんはチェンジ・ザ・ドリーム ファシリテーターカップル!

鬱蒼として光も入らず、どんな木があるかもよく見えていなかった森を、少しずつ間伐し、ゆったりと風通しの良いスペースに。その中で気持ち良さそうにずっと力強く立っている木々。

焚き火を囲みながら、それぞれのストーリーや想いをゆっくり聞き合ったり、男性陣はしばらく作業に行ったり、あたたかく、ゆったりとした時間を過ごしました

▼続きはこちらのブログから

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/03/17/ずーやんとずーやんの森に会いに行こう-S-Gコミュニティ交流会%E2%88%92>





チェンドリ盛り上げ隊/おかえりチェンドリ楽しみたい

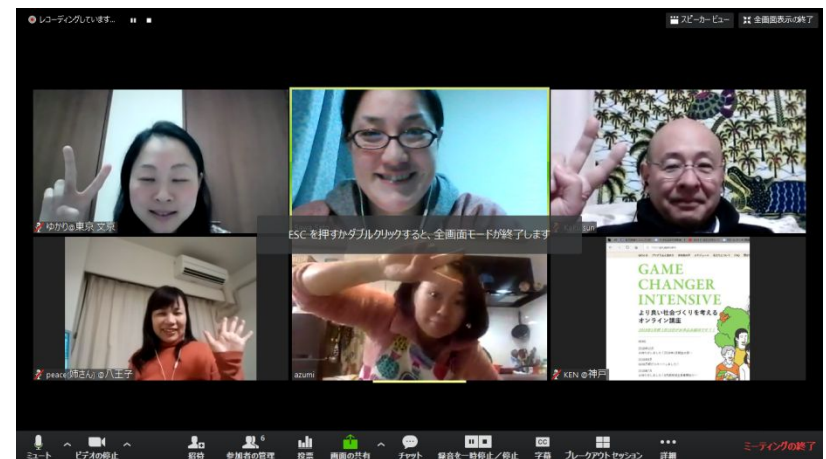
昨年、有志によって結成された「チェンドリ盛り上げ隊」では、ファシリテーターへのアンケート結果をもとに、ファシリテーター対話会を3回開催したほか、3月からはファシリテーター・マニュアルの読書会を複数回開催したり、かつてのチェンドリWikiを整備するため、SGのWebサイトの中にファシリテーター専用ページを作成し、ファシリテーターがチェンドリを開催する時に必要になるツールや参考になる情報をとりまとめる作業をしました。

一方で、チェンドリ全国ツアーを呼びかけ、横断幕について検討したり、各地のファシリテーターに開催を依頼するなどをしました。

その結果、各地でチェンドリが盛んに開催されるようになったことを受け、「チェンドリ盛り上げ隊」は、一通りの役割を終えたと判断し、9月からは「おかえり！チェンドリたのしみたい」に移行し、オンラインでの対話会を月1回のペースで開催してきました。「おかえり！チェンドリたのしみたい」のメンバーはファシリテ-

ーター全員です。チェンドリをもっと楽しみたい！という気持ちは、すべてのファシリテーターに共通していますし、チェンドリについてなにか聞きたいことがあったときや困ったことがあったとき、帰ってこれる場、という想いを込めて、この名前にしました！

これからも、「おかえり！チェンドリたのしみたい」を中心に、チェンドリを盛り上げていきたいと思いますので、ファシリテーターのみなさま、ぜひご協力ください！





「アースデイ東京2019」への参加

けやき並木の渋谷側、たねまき大作戦実行委員会の会場内の真ん中辺り、「幸せの経済アライアンス」の一員としてナマケモノ倶楽部、スローウォーターカフェ、GEN Japan、アズワンネットワーク、トランジションタン・ジャパン、たねびとの会、麦智会(ばくちかい)、マイラブファームとともに同じブース内を共有させていただきました。これは昨年秋に明治学院大学にて開催された「しあわせの経済フォーラム」からのつながりで、鳥谷部愛さんからお話を頂いたものです。

セブン・ジェネレーションズ(SG)のブースは岩瀬淑乃さん、本橋紀久子さん、磨井敦子さん、、法川繭子さん、桑原康平さん、トランジションジャパンとほぼ掛け持ち状態だった、きら河合史恵さんがスタッフとして参加しました。

皆さんには、より良いブースになるようにと様々なアイデアを出して頂いたり、はるばる荷物を運んで頂いたり、舞台上SG紹介をして頂いたり、心強いサポートを最後までしてくださり感謝の念に堪えません。また連日、コミュニティからも沢山の人がブースを訪れ応援してくださり、遠方からも応援パワーを送ってくださり、とても励みになりました。ここに御礼申し上げます。また7/15に一緒にイベントを開催しNpo法人ブラーマクマリスの方々の訪問と差し入れもありました。感謝です。

▼当日の詳細い様子はこちらのブログをご覧ください

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/05/03/アースデイ東京2019に出展しました>



「わたしの生き方 X 地球環境」(ブラーマクマリスさん主催)

「自分のあり方がまわりに、地球に影響する」

7月15日に、NPO法人セブン・ジェネレーションズ(SG)の提携団体であるブラーマ・クマリスさん(BK) 主催、SGも協賛させていただいた、「わたしの生き方 X 地球環境」のイベントが東京の目黒区で開催されました。

高校生たちによる力強いメッセージから始まり、3人のパワフルなスピーカー、河口真理子さん、BKさんのジェンディ・キルパラニさん、そしてヒデさん(榎本英剛さん)による話の後、このお三方によるパネルディスカッション。

そして最後にはジェンティさん誘導による瞑想で、会場が深い静寂、一体感に包まれました。

600人近い方が来場。

SGは、ロビーにてトランジション・タウンさんと共にブースをもち活動を紹介。また私たちの活動に関するチラシも400枚以上配らせていただきました。会場には、SGコミュニティの仲間たちもご家族や友達を連れて多くの方が参加していて、終了後は多くの方が、時間を忘れて再会、出合いを楽しんだり、情報を交換したり、豊かな交流の場となりました。

BKさんは、イベントの準備を進める中で、テーマである「自分のあり方がまわりに、地球に影響する」まさにそれを実践しておられました。

またミーティングを重ね、毎回当日がどんな場になるかのイメージを全員で出し合う。

広報活動も、積極的にいろんな場に行って紹介をし、チラシを配り、協力を頼む。

FBでの告知も皆で協力しあって効果的になるように工夫をする。

私たちが学ばせていただくこと満載でした！

SGでもできることで協力させていただき、受付周辺の案内、通訳、告知の協力、チラシのセット作業や配布、当日ブース担当、相談役など、様々な関わりで、約20人の方々にご協力いただきました！

本当にありがとうございました！



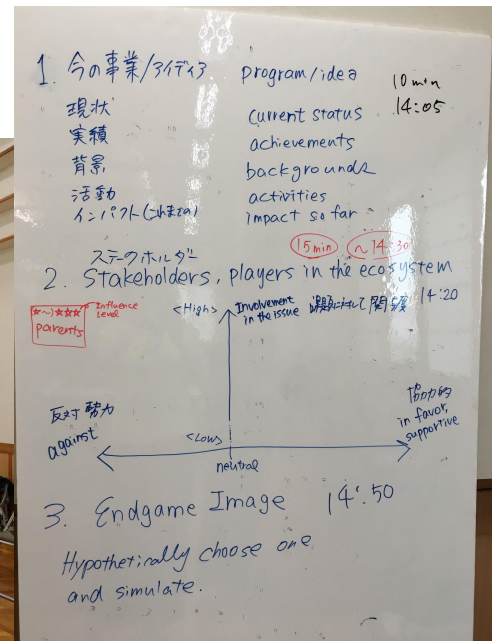
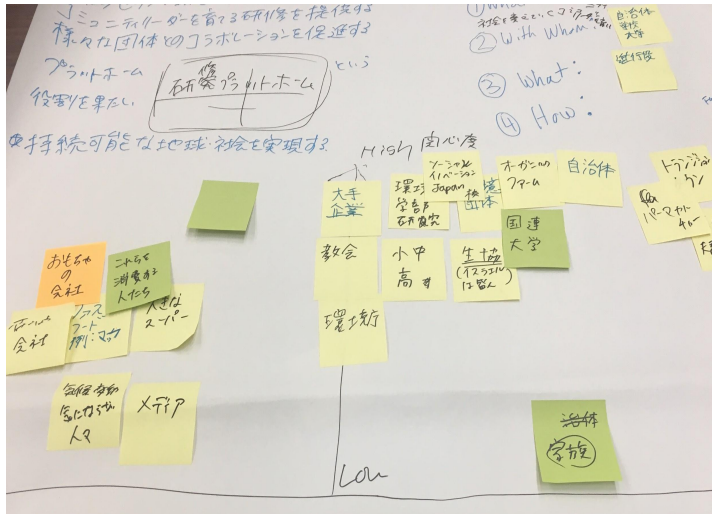
WITクロスボーダーラーニングジャーニー2019(一般社団法人WIT主催) フェロー参加

7月17日(水)-22日(日) [一般社団法人WIT](#) (World in Tohoku)主催のクロスボーダーラーニングジャーニーに、NPO法人の代表として桑原康平・野崎安澄で参加して来ました。

クロスボーダーラーニングジャーニーでは、一般企業に務めるCSR担当者、NPO・一般社団法人の代表者(フェロー)、スタートアップを支援するファンド、ソーシャルチェンジのビジネスを始めたいメンバーなどなどが集い、お互いの活動をシェア、フィードバックを行いながら、学びをサポートし合いました。

前半は東京の大手町でU理論・システム理論などの講義・ワークショップ、各自の団体の活動の紹介を行いました。後半は長野県の小布施町に移動し、”[小布施まちイノベーションHUB](#)”の皆さんに活動を学んだり、エンド・ゲーム理論などを使いながら、自団体の現状・未来を描きプレゼンするという機会を持ちました。

7月のジャーニー後も月1回3人1組のピアグループで集まり、お互いの悩みや問いを語り合い、サポートしあっています。



スザナ & ヤコブ・ダーリングカン(ムーブメント・メディシン創始者)ツアー協賛

3年前からムーブメントメディシン・ジャパンが温めてきた、スザナ & ヤコブの来日ツアーが、2019年に行われました。

***スザナ & ヤコブさんはパチャママアライアンスの最大の寄付者の1人でもあり、ムーブメント・メディシンのファシリテータートレーニングには、チェンジ・ザ・ドリームシンポジウムが組み込まれています。**

全部で9つのイベント。うち、3つの宿泊型のリトリートを開催しました。

東京・群馬・浜松・大阪・埼玉にて合計257人のダンサーの皆さんに、そして対談への62名+の参加者の皆さんも含めると合計319名。沢山の方に2人と出会ってもらえました。

参加者の方の遠くは九州・四国から北海道まで全国からおいでいただきました。

これは、あらゆる場所に踊りたい人たちがいることを、私たちに見せてくれたと思っています。

参加して下さった皆さまの直感と、勇気と、行動力、そして今回参加して下さるきっかけとなった全てのご縁に感謝します。

またSGコミュニティへのギフトとして、コミュニティメンバー限定のギャザリングを開催してくださいました。

リアルの場合と全国の方が参加できるように、オンラインでもつなぎ開催いたしました。

スザナとヤコブが、「現代社会の夢」を変えること=チェンジ・ザ・ドリームが、いかに世界に必要とされ、大切なのかを語ってくれています。加えて、私たちが「与える」と同時に「受け取る」こと(地球と同じように自分を大切にすること)の大切さも。ぜひご覧ください！(1時間20分ほど)

▼こちらからご覧いただけます
<https://youtu.be/LRsZg0ch8i0>





「しあわせの経済フォーラム 2019」へ参加



11/9-10の二日間、明治学院大学横浜キャンパスで「しあわせの経済国際フォーラム2019」が開催されました。

セブン・ジェネレーションズは、提携団体であるNPO法人トランジション・ジャパンとともに、マルシェ会場で出店しました。

メイン会場では、大変豪華な世界中から集まった登壇者のみなさんのお話が次々と展開され、マルシェ会場では 来場された参加者や、スタッフ・出店者として参加されているみなさんも含め たくさんのたくさんの方とお話することが出来、セブンジェネレーションズのパンフレットをお渡ししたながら、SGのこと、チェンドリやGCI、アチュアルの夢などのコンテンツのこと、すべてはつながっているという世界観を通して来場された方のそれぞれの方の中にある想いや願いを深くお聞きすることができる出会いもあり、濃密な時間を過ごすことができました。

ここで出会った方が またご自身のタイミングでチェンドリやGCIに出会っていただけることが楽しみになる時間でした。

<http://economics-of-happiness-japan.org/>





Ⅲ. コミュニティメンバー プロジェクト・イベント

- ・ドローダウンプロジェクト
- ・TT×SG SDGs対話会
- ・セブンジェネレーションズ 渋谷
- ・気候変動部会 FOOD FOR FUTURE
- ・持続可能な世界の夜明けぜよ！SGもりもりイベントin高知・愛媛 開催
- ・10月ブラーマ・クマリス主催の「Peace of Mind」に参加
- ・11月パチャママ・ランチョンに参加
- ・11月アースウィズダムジャパン主催エクアドル熱帯雨林ツアー

ドローダウン・プロジェクト

DRAWDOWN for Japanese は2018年5月にパチャママ・アライアンスが開催したGlobal Gathering参加メンバーを中心に始まった活動で、パチャママアライアンスが開発したワークショップの日本語化と提供に向けた活動を行っています。(現在の中心メンバー 鮎川 詢裕子、久保田あや、鈴木核、関口守、野崎安澄)

ワークショップは現在2種類(紹介ワークショップと集団・コミュニティ向けの実践編)があります。2018年は紹介ワークショップの日本語化しまずSG関連の人たち向けにワークショップを開始。2019年は一般向け紹介ワークショップを広げ、対面・オンライン実施により、海外開催、子供向けも含め120名を超える参加がありました。書籍の日本語出版に向けた活動、多くの人に届けていくための土台を検討してきたほか、実践編の提供にこぎつけました。

2020年は伝える広げる人が増えていきます。首を長くして待ってる皆さん、あと少しお待ちください。また、日本語版の出版の際には、この活動が大きく前に進むきっかけにもなると考えています。広く皆さんに興味を持っていただけるように、クラウドファンディング等を検討しています。多くの皆さんと一緒に、ドローダウンの実現を推進していきます。本格始動の年にしていけたらと思います。

SGとの連携はもちろん、活動の幅が広がるよう意図して進めてまいります。この数年が勝負です。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。



TT×SGSDGs対話会/セブンジェネレーションズ 渋谷/気候変動部 会”FOOD FOR FUTURE”

TT×SGSDGs対話会

2015年9月25日第70回国連総会で採択された、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」。2030年までにこんな世界になっていよう!』というビジョンのもと、具体的な目標として発表されたのが、17の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169のターゲットです。

日々の暮らしの中で、各地域で思いを持って できることから活動をしたり、広めたり、暮らしを小さいことからでもシフト・チェンジをしている、トランジション・タウンとセブンジェネレーションズのコミュニティで対話会を開催しました。(SGFBグループのイベントでご確認ください)



“セブンジェネレーションズ 渋谷”が立ち上がりました

7Generations SHIBUYAセブンジェネレーションズ渋谷(略称:7G渋谷)はNPO法人セブンジェネレーションズのコミュニティメンバーが独自に主催している会です。(オフィシャルな”支部”ではありません)代々木八幡エリアを中心に、環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的に充足した世界の実現につながるさまざまな活動をしています。

<活動例>チェンジ・ザ・ドリームシンポジウム・映画:プラネタリー上映会・SGDs Game・ムーブメントメディスン

▼こちらFBページになります。ぜひご参加ください

<https://www.facebook.com/7g.shibuya/>



SG気候変動部会”FOOD FOR FUTURE”が立ち上がりました

このグループは、気候変動/気候危機に意識を持って、毎日の「食」から暮らし方・生き方を変容してゆく仲間が集い、知恵を出し合い共有・発信してゆく場です。何を食べるかは、動物、自然環境、社会環境、人の健康、意識に影響します。「食」を通じて、この地球と人、社会が繋がったものであり、すべてのものが相互関係のなかにあることを実践してゆくグループです。

▼こちらがFBグループになります。ぜひご参加ください

<https://www.facebook.com/groups/foodforfuture/>



持続可能な世界の夜明けぜよ!! ~SGもりもりイベント in 高知&愛媛~

~はじまり 2018年11月末~

中郷千尋(ちっぴー)安藤和子(ピース)がGCIで出会い「高知においで～」の一言から始まった。当初旅行の予定が、あれよあれよと“ご縁”に呼ばれたSGメンバーが集まり、大イベント企画が立ち上がった。

~ イベント① 5/15 SDGs×うわじま@愛媛 ~

ファシリテーター: 赤塚丈彦(タケさん) / 主催: 藤井梨江(りえちゃん)

宇和島初開催のSDGsゲーム。行政の方々&市民、小学生と高校生をも含む、総勢20名が集まり、素晴らしい場となった。

~ イベント② 5/16「プラネタリー上映会」~

ファシリテーター: 塚田康盛(塚ちゃん) 主催: コープ自然派 発起人: 中郷千尋(ちっぴー) 参加者: 77名(過去最高参加者数)

塚ちゃん、高知入りする直前から実は体調を崩していたのだったが、執念とも思える使命感で、マイクを持って大舞台に立つその姿は、堂々として、まるでTEDのよう! 参加者さんからは「また観たい!」「主催したい!」との声も上がる反響ぶりだった。

~ イベント③ 5/17 お寺で! SDGsカードゲーム ~

ファシリテーター: 赤塚丈彦(タケさん)・関口守(マモさん) 午後参加者: 22名 夜参加者: 10名 2回開催

スタッフ: 岡本多樹(さっきい)、前田侑里(ゆうりちゃん)、中川柁栄(ちえぞう)、仙田典子(のりこさん)

参加者さんからのフィードバックは、「定期開催したい!」「とても刺激的な時間だった」「この熱が冷めないうちに行動したい!」などなど。SDGsカードゲームは、高知にすごいインパクトを与えたようだった。

~ イベント④ 5/18-19 ファシリテータートレーニング 新チーム「Seven Knot」(セブン ノット)誕生~

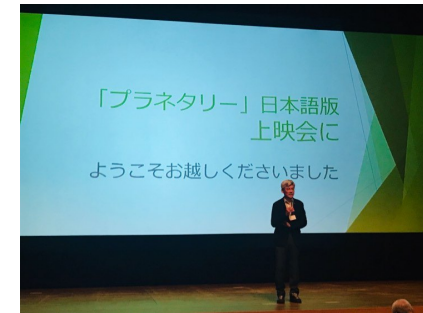
スタッフ: 仙田典子(のりこさん/託児)、安藤和子(ピース/託児)、渡部まどか(お料理)、久保真弓(お料理)、片上ゆりこ(朝ヨガ)、味田村浩太(こぶちゃん)、山本崇史(リンダ/りんちゃん夫)山本倫(りんちゃん) 応援にかけつけ: マモさん、石黒圭(けいくん)

今回のFTは、「初」がいっぱい。初・地方開催。初・一泊二日の子ども同伴参加。初・SGメンバー(りんちゃん)の民宿 たかはまが会場。

「1人1人の『1分間チェンドリ』は、鳥肌ものでした。海と山に囲まれた立地からも、自然もサポートしてくれたのかもしれないね。

~ 総括 ~

約6ヶ月かけて作り上げてきた一連のイベント。土地が持つ記憶のせいだろうか? それとも、人のエネルギーだろうか? 高知&愛媛の不思議なパワーに惹かれて人が集まり、大いなる流れの中で、高知・愛媛には、確かにたくさんの種がまかれた。過去開催してきた高知SGイベントから、点と点が繋がって、これからどんな糸、布を織りなすだろう。今後の四国がまた楽しみです。



ブラーマ・クマリス主催の「Peace of Mind」に参加

10/5-12にブラーマ・クマリスの本拠地インド、マウントアブにて、世界中よりゲストを招いてのリトリート『Peace of Mind』が開催されました。

日本のブラーマ・クマリスの代表本多瑞枝さんにホストをしてもらいながら、桑原康平、あっちゃん 磨井 敦子、エマさん 池田依末 3名が参加しました。そして毎日の瞑想とともにブラーマ・クマリスの活動について学んでいます。ブラーマ・クマリスはラージャヨガ(瞑想)による自己研鑽とともに、気候変動の実践的取り組み(太陽光発電やベジタリアン食など)や病院の建設と無償提供などの貧困、医療、教育へのアプローチ、エコビレッジの実現などとても実践的な活動をしていることを知りました。



参加されたエマさん池田依末の感想をこちらのブログからご覧いただけます。

▼こちらのブログから

<https://www.sevengenerations.or.jp/single-post/2019/11/25/ブラーマ・クマリス「Peace-of-Mind」を終えて>



パチャママ・ランチョン参加

11月14日にサンフランシスコで開催されたパチャママ・ランチョンに4名の仲間たちが参加しました。

パチャママ・ランチョンとは、毎年ニューヨークとサンフランシスコで開催されるパチャママ・アライアンスの一大イベントで、1年間の活動成果の報告と、これからの取組みが楽しめる形で紹介され、活動を応援してくれる人たちを増やすのが目的です。リン・ツイスト、ビル・ツイスト、ジョン・パーキンズが登壇し、先住民の人たちや、思わぬゲストが登場することもあります。



公園の奥の方のイベント会場で開催されるので、公園の中を歩いて行くと、そのうち民族音楽が聞こえてきて、近づいてきた！と否が応でもワクワク感が高まります。会場内に入るとパチャママ・アライアンスの雰囲気満たされている感じ。さっそく記念写真を撮ってもらいました。

オーガニック・ランチをいただいた後、いよいよランチョンが始まりましたが、なんと今年のサプライズ・ゲストはポール・ホーケン！地球温暖化逆転について、力強く語ってくれました。

- 世界のいろいろな所で地球温暖化逆転に取り組んでいる活動に出会うが、その陰には必ずパチャピープル(パチャママ・アライアンスのワークショップ経験者)がいる。パチャママ・アライアンスの活動はとても重要だ。
- 地球温暖化を逆転するためには(地球上のすべての)命を再生させる必要があり、そのためには先住民の声に耳を傾けなければならない。彼らはどうすればいいのか知っているのだから。
- いまやここにいるみんなが、UrgencyとAgencyを体現するとき(切迫感を持ち、自分事として生きるということ)。

また、海外コミュニティ担当のマイサは産休で欠席かと思ってましたが登壇し、「7年間この仕事に携わって来たが、とても意義深く充実した時間を過ごしてきました。しかし、2ヶ月前第一子を出産し、今まで以上にこの仕事の意義深さを感じたと共に、この子の未来のためにみなさんがより良い世界を築こうとしていることに感謝でいっぱいです」と想いを語ってくれました。ポール・ホーケンもマイサのお子さんがお気に入り満面の笑顔でした。



今年の様子はこちらで観ることができます(59分から始まります)<https://youtu.be/M8OKgToV8Lw>

アースウィズダム・ジャパン主催エクアドル熱帯雨林ツアー

Earthwisdom Japan

3年ぶりに11月16日～12月2日の17日間で、日本人向けのエクアドル熱帯雨林ツアーが、元理事のLove(鳥谷部愛)、かくさん(鈴木核)、現理事のマモ(関口守)が、先住民の叡智を受け継ごうと設立したEarthwisdom Japan(アースウィズダム・ジャパン)によって企画・開催されました。

地球の自然を守り、社会的公正を実現し、人々が精神的に充足して生きられるよう、地球上に住む先住民、および太古からの叡智を受け継ぎ、広めるための活動を行うことを目的として設立された団体です

今回は、12人の仲間たちと共に、原油の採掘によって熱帯雨林が破壊され、人々の生活をも破壊している現場も訪れました。延々とパイプが続き、汚染された土地や池はまさにチェンドリの中に出てくるニジュール川流域の光景そのもの。貧困問題と環境問題は複雑に絡み合っており、朝一夕に解決策は見いだせない、とガイドのダニエルさんが強調していたのが心に残りました。



その後、いよいよ熱帯雨林へ！ジャングルをハイキングしたり、アチュアル族のみなさんと文化交流したり、じわじわと心に沁みる体験をしてきました。文化交流では参加者の一人がアチュアル族の子供たちを巻き込んで行った歌と踊りが大うけし、盛り上がりました。

ツアーのハイライトであるシャーマンによる儀式では、その直前にみごとな虹という地球からの素敵な贈り物をいただきました。そして、なんとそのシャーマンは、リンたちが最初にアチュアル族を訪れた際「我々を助けようと思って来たのなら、それは時間の無駄だ。しかし、あなた方と我々の自由が密接に関係していると知ってきたのなら、ともに手を取り合おうではないか。」と言ったその人だったのです！

まさに、パチャママ・アライアンス、そしてセブン・ジェネレーションズの原点に触れたツアーでした。





IV. 運営

- 通常総会
- 理事会
- 事務局
- 広報チーム
- コミュニティを育むチーム
- 7世代研究所
- 協働団体



通常総会

2月17日(日)、文京区にて、SGの通常総会を開催しました。

今年もオンラインで全国から参加できる体制を整え、各地からご参加いただきました。

総会内では会員制度に関する意見を広く募集する場をもうけ、活発な意見をいただきました。

引き続き行われたお楽しみ会では、わの舞を踊ったり、オンラインから与贈工房の田原真人さんファミリーでワールドカフェを行い、セブン・ジェネレーションズや自分について語り合いました。

そして、その後行われた懇親会では、吉澤ひとみさんの手作り料理が振舞われ、なごやかで楽しい場になりました。

今回オンライン(Zoom)を用いハイブリッド形式での総会となり、会場とオンライン上でテクニカルサポートをしてくださった福島さん、大隅さん、ありがとうございました。



また事前準備や当日のサポートをしていただいたみなさん！本当にありがとうございました！



通常総会

退任理事ご挨拶

宇佐見博志

今振り返ると、青春の1ページのような気がする。

出会いは偶然。午後に行われるマヤカレンダーの講演会のサポートに会場に行き、午前中はやる事が無いから同じ会場で開催されるチェンジ・ザ・ドリームシンポジウムに参加した。スピリチュアルのことを様々学んできたが、その最も伝えたいメッセージをチェンドリなら伝えられると思ひ、ファシリテーターになる。(トレーシー・アップルがトレーニングしてくれた。チーム名“77”)

それから10年間でチェンドリは最低50回以上数百人に提供し、ファシリテータートレーニングも7-8回リードした。

毎回、チェンドリの目的「地球上の全ての人々が環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的にも充足した生き方を実現する」ことを共通の目的として持ち続けてもらえるように、参加者の意識を変えていくと同時に、チェンドリが世の中の人々の意識を変えることにつながることを知ってもらい、そして、広めてもらうために提供した。

セブンジェネレーションズの多くの方と関わるきっかけは、リンツイストが来日したチェンドリで、プロジェクトマネージャーを担当したこと。P&Gでつちかった経験で、当時はスカイプで神戸から毎週朝6-7時にミーティングして、プロジェクトを進めた。また、チェンドリのVer2.5や3.0の日本語化も同様に関わった。

5年前、理事の打診を受け、最初の理事合宿で共同代表をしてほしいと要望され受けることに。P&Gを退職して4年間は、SGの代表理事が主な仕事となるくらい関わった。理事会ではいろんなことを話し合った。リンツイスト来日プログラム「夢を変え、ゲームを変え、世界を変える」、GCIの導入と開始、エクアドルツアーの企画・開催と「アチュアルの夢」の作成、新月通信の継続、サンフランシスコ郊外でのパチャマアライアンスのグローバルギャザリングへの参加、ドローダウンの日本語化の開始、ジョンパーキンスやリンツイストとのオンラインプログラム。

それぞれのプログラムごとに関わりの深さは異なるけど、私が代表の時に実施した企画やイベント・プログラム。大勢の方々の想いと協力と献身によって実現した。その中に含まれる機会を頂いて、本当にありがたい！

リンツイストのご自宅に滞在したこと、何度も実施したオンラインでのミーティング、エクアドルツアーの参加、理事合宿・・・懐かしい思い出はたくさんあるけど、上記のひとつひとつに、一緒に関わった仲間がいた。お名前を一つ一つ出すと長くなるので全て割愛しているが、ここで関わった仲間こそが、最も大きなギフトだと思う。

さて、私がいま最も注力しているのは、「銀河のマヤカレンダー」の普及活動。チェンドリの目的を達成するには、最終的には、暦を変えることが必要。西暦のもつリズムが、モノ・お金に意識を向けさせ、不安・恐れ・心配を抱かせる。地球環境に無関心となり、自然と隔離した感覚におちいる原因は西暦のリズムにある。銀河の中心とつながる「銀河のマヤカレンダー」を意識して使うことで、本当の意味でチェンドリの目的を達成することができる。(マヤ暦なら何でもいいわけではなく、「銀河のマヤ」のカレンダーの普及が必要です。)

セブンジェネレーションズと同じゴールに向けて、私は、「グレート・ターニング」(大転換)の屋号のもと、全身全霊で「銀河のマヤカレンダー」を推進していきます。

セブンジェネレーションズの仲間の皆さま、代表理事・理事在任中はご支援・ご協力を頂き、本当にありがとうございました。今後ともよろしく願います。



通常総会

退任理事ご挨拶

小泉正信

このたび理事ならびに事務局長を退任することいたしました。在任中のみなさまのご協力、ご支援に心から御礼を申し上げます。

2013年に初めてチェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム、2016年にファシリテーター・トレーニングに参加したことをきっかけに、この3年間はNPO法人セブン・ジェネレーションズに関わる機会をたくさん頂きました。この間、多くのことを学び、いろいろな人と出会えたことに感謝しております。

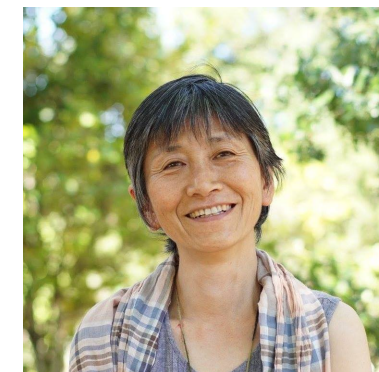
そしてこれからも道徳的な宇宙、人類の素晴らしさ、伝統的な民族が持つ長期的な視野とともに自らの人生の役割を果たしていこうと思っております。

みなさまの充実した人生、NPO法人セブン・ジェネレーションズが世の中に対して果たす役割、人類の意識の進化、Love & Peace を願っております。ありがとうございました。



田嶋真紀

2年間SGの理事という大事な役目を勤めさせていただきましたが、この度役目を終えさせていただきます。理事になった時、コミュニティのみなさんか持っている力が活かされ、みんなが生き生きしたコミュニティになったら、という想いで活動させていただきました。あまり多くはできませんでしたが、チェンドリ10周年など、関係団体との共同作業など、いろんな方とつながりながら活動させてもらいました。SGの中で、どんどん新しいの流れが始まってきているように思います。これからは、熱い想いから動こうとされている方々にバトンを渡し、引き続き、私のできることを少しずつやらせていただきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。感謝をこめて 田嶋真紀@マハ口





理事会

理事ミーティングを月2回実施

理事ミーティングを月2回実施しています。理事は、仙台・東京・藤野・長野・愛知・神戸と地理的には分かれていますので、一緒に会って話せる機会は、総会のみ。それ以外はZoomでのオンライン会議です。時々参加できない人もいますが、アジェンダ・議事録やチャット・動画をみてキャッチアップします。時間は90-120分で、あらかじめトピックを書き出しておき、緊急度と重要度の高いものから話します。

また1月と9月、自分たちのあり方やこれまでの取り組みを振り返る9~17時というロングミーティングを行い、コミュニティメンバーであり、システムコーチのふゆふゆこと佐藤ふゆおさんに入っていたりすることもありました。





事務局

2019/11/23は、「活動したい人が活動しやすいように」をモットーに、事務局長小泉正信(しんしん)、会計を担当している磨井敦子(あっちゃん)、会員管理を担当している本橋紀久子(きくこ)の3名体制で、非営利団体のバックオフィスサポートを専門にされている半田志野さんのサポートを受けながら活動してきました。2019年の5月には事務所が神楽坂から白山に移転。神社の近くにある事務所は、都会にいることを忘れさせるような静かな時間が流れ、SGの新たな拠点としての活用が期待できそうです。

活動内容

会計業務(入金管理、支払い)・会員管理(新規会員の登録、会員更新)・定例会(月1回)

2019年度の成果

2018年度に導入したセールスフォースを活用した会員・寄付者情報の管理体制の構築

2019年5月25日 事務所の引っ越し

事務所移転のため、関東エリア在住のSG関係の方たちが引っ越し作業を手伝ってくれました。

2019年11月23日 山梨遠征

ふだんはZOOMで定例会をしている事務局ですが、11月に事務局長の地元山梨へ行って来ました。

(写真は勝沼ぶどう郷から見た甲府盆地と事務局ミーティングの様子です)



2018年度より事務局長になった小泉正信(しんしん)と、会計業務を担当の磨井敦子(あっちゃん)が事務局を卒業することになりました。心からの感謝とともにご報告致します。



広報

ブログ・SNS(FB/Twitter) 定期的発信・リーフレット・名刺作りを行いました

2018年からスタートしたブログと、再開したTwitter・FBを定期的に更新し、情報発信を続けました。FBページへのフォローは現在3059人(2020年1月現在)となっております。

また各種イベントの告知・広報に加えて、自主勉強会として『NPO法人向け 伝えるコツワークブック』に取り組み、SGの活動を上手に伝えるコツについて考えていたチームから、新しいリーフレットを作成しました。

また、コミュニティメンバー・ファシリテーターが使える名刺も作成しました。

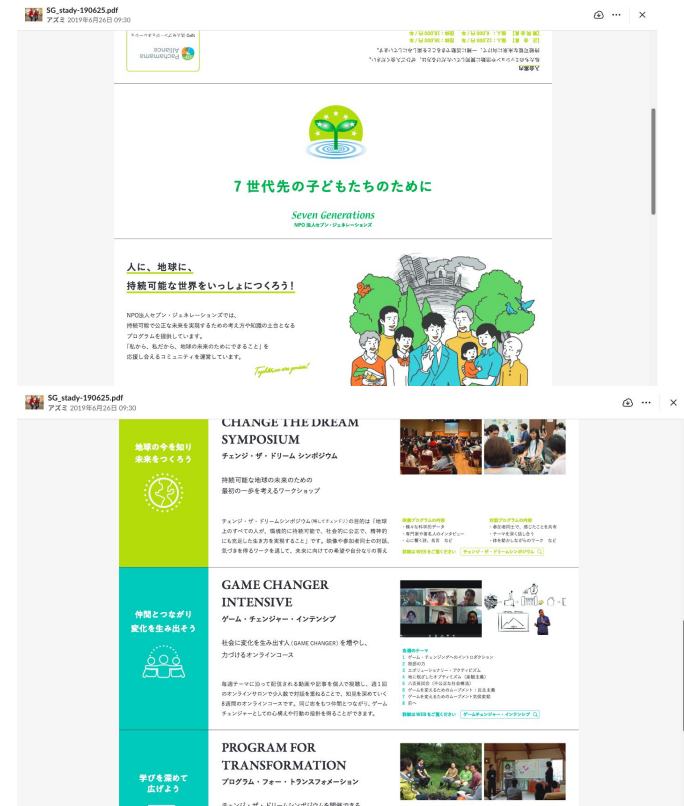
申請方法はこちらからご確認ください。

▼名刺運用ルール

https://docs.google.com/document/d/11Vf089pXXGTsedg-31EZrci6Zwu_iGKBejh95xBGWEk/edit

▼名刺ひな型申請フォーム

<https://goo.gl/forms/8YUuGmPdJ6WYobDq1>



新月通信

毎月新月の日にSGやコミュニティメンバーの情報を発信している新月通信。

1,868人(2020年1月現在)の方に毎月お届けしています。

情報を載せたい方は newmoon@sevengenerations.or.jp までご連絡ください。

みなさまの情報をお待ちしています。



コミュニティを育むチーム

SG ”ほっと” コミュニティ・コール

コミュニティ内での対話を増やし、つながりを作り、協力しあうためのオンラインでの対話会です。2018年から毎月1回の頻度で計15回開催し、たくさんの方に参加いただきました。そして、SGの活動をお知らせしたり、お互いの活動や日頃から気にかけていることを共有したり、新会員・新ファシリテーターを歓迎したり、1年間を振り返ったり、SGの創設趣旨書を読み合わせたり、色々なテーマが語られる機会となりました。

いろいろな人が参加しやすいようにと思い、平日昼間、平日夜、休日昼間と時間帯を変えて開催しています。



パチャママコール

月に1度パチャママ・アライアンスの海外担当の方とオンラインZOOMで情報交換・対話をしています。お互いの組織の近況やイベントを確認し合う、大切な時間となっています。今年の8月からはパチャママアライアンスで長年海外担当をしてくれていたマイサが産休に入り、9月に出産されました。産休中はレジェという全米コミュニティ担当の方とパチャママコールを行なっています。

英日・日英通訳もボランティアでメンバーにお願いしておりますので、英語が話せない方でも気軽に参加できます。世界の動きを知ることができますので、ぜひご参加ください。



7世代研究所

7世代研究所は長くサウルさんだけが研究員だったのですが、私・佐藤さわも加入して2名体制となり、今期は初めて研究所としての活動をしました！

具体的には、外部研究員2名をお迎えして、2回のオンライン対話を行いました。

SGのミッションは、「持続可能で公正な未来を実現するために、目覚め続ける世界市民のコミュニティを育む」ですので、7世代研究所の研究テーマは「コミュニティとは」としました。

したがって、外部研究員のおひとりは、コミュニティのことなら、この方にお聞きしたい！！ということで、セブン・ジェネレーションズともゆかりの深いアズワン・ネットワークから北川道雄さんをお迎えし、もうお一人は「自己組織化コミュニティのつくりかた」という講座を開催されている与贈工房の田原真人さんです。

ここに、SG共同代表の野崎氏もゲストとしてお迎えして5名で対話し、「コミュニティとは」と一口で言っても、本当に多様ないろいろな考え方があり、研究するにふさわしいテーマだなと感じています。

ご興味のあるかたは、1回目の対話の動画、文字起こしをぜひご覧ください。

▼第1回の対話動画はこちら

<https://youtu.be/F419twDiru4>

動画の文字起こし全文がこちらからご覧いただけます。

https://drive.google.com/file/d/1BupdoKf1yrvL1a_Ym5d6Ya0ya491cWh6/view?usp=sharing

第2回の対話は、コミュニティ内で起きるコミュニケーションの葛藤について話しております。公開まで今しばらくお待ちください。





協働団体1

協働各団体との活動紹介

トランジション・タウン

18回シリーズの「TT&SGSDGs対話会」が、トランジション・タウン(TT)とSGの両団体を架け橋としている河合史恵(きら)さん、赤塚丈彦(TAKE)さんによって、7月2日からスタートし、年内10回開催し、2020年度も引き続き開催されています。またここ数年は共同で、4/20,21「アースデイ東京2019」および11/9,10「しあわせの経済国際フォーラム2019」にブースを出展し、ブラーマ・クマリス主催の7/15「わたしの生き方 × 地球環境」にも共同でブース出展をしました。

アズワンネットワーク

7世代研究所の外部研究員として、長年の活動および研究をしているアズワンネットワーク鈴鹿コミュニティから北川道雄さんをお迎えし、2回のオンライン対話を行いました。また、昨年までと同様にSGコミュニティのメンバーがサイエンススクールなどアズワンネットワークが提供するプログラムに参加し、一方、アズワンコミュニティのメンバーもチェンドリやGCIIに参加しています。

NPO法人ブラーマ・クマリス

ブラーマ・クマリス主催の7/15「わたしの生き方 × 地球環境」にブース出展の他受付案内、通訳、告知協力などのご協力をすることができました。また、ブラーマ・クマリスの本拠地インド、マウントアブにて10/5-12に開催されたゲスト向けのリトリート『Peace of Mind』に日本のブラーマ・クマリスの本多瑞枝さんにホストをしてもらいながら、SGから池田依末(エマ)さん、磨井敦子(あっちゃん)さん、桑原康平(サウル)の3名が参加し、後日参加体験報告をすることができました。

森と踊る株式会社

3/16「ずーやんとずーやんの森に会いに行こう」を田嶋真紀さんの調整のもと、チェンジ・ザ・ドリームシンポジウムファシリテーターでもあるずーやん、なこさんともに三木繁治さんを訪ねました。



協働団体2

提携団体(協働団体)についてのワーキンググループ

2016年からは始まった提携団体の今後について話し合い、決めるために理事からの投げかけに寄ってワーキンググループ(明恒次郎さん、景浦由美子さん、俵山美絵さん、塚田康盛さん)が5月に立ち上がりました。ワーキンググループからの提案は理事との間で7月まで積み重ねられ、以下最終答申となりました。

提携団体の名称を今後「協働団体」とすること。協働団体とは、手を取り合って互いに助け合う団体(またはそれを志向することに団体同士が合意している団体)をいう。つまり理念、世界観、目的が共有できかつ協働的なアクションを共に継続的に行う団体であり、そして団体(コミュニティ)として協働的なアクションを共に継続的に行っていくことに合意している団体のことである。

提携団体が数多くできることは、活動の質を多様性を持ちながら高めることになると考えられると同時に公益団体として広くその活動を伝えることになると思われる。

以下、捕捉事項。

* 協働的であることについて: 協働的であるということは、現在協働的であるのかが重視されるが、これまで、これから協働的であるのかも考慮し総合的に観ていく必要があると思われる。

また、「協働的」を重要視するのなら、「提携団体」という呼称を「協働団体」という呼称にすることも考えられる。

* 個人的つながりと、コミュニティとしてのつながり: 個人的なつながりが、提携の起点となったり、提携持続の要であったりするので重要だが、個人的なつながりを事業活動や広報活動を通してコミュニティどうしのつながりになるよう、不断のアクションが必要だろう。

* 判断はどこでいつ行うか: 現在のSGの態勢では、理事会で定期的に洗い直しが必要だろう。SGとそのメンバーの活動について理事メンバーがもっとも把握しているし、理事会は運営の中心的な組織であるので。

2020年度は上記を踏まえ、協働団体の決定を行い、継続的な協働を実現して行くための運用を決定、実施していくことに行きます。



V. 最後に

- 寄付のお願い
- 代表理事メッセージ
- 法人概要



寄付のお願い



2019年度は 1,035,165円 のご寄付をいただきました。各地で開催されたチェンドリや各種イベントにご参加されたみなさまのおかげです。本当にありがとうございます。

当団体は団体設立10周年を迎え、初の女性代表理事が誕生する記念の年となりました。また事務所の所在地を新たに東京都文京区に移し、基幹事業のチェンドリもVer4へと改定し、ファシリテーター・トレーニングに代わって新しくプログラム・フォー・トランスフォーメーションを施行し、GCI、アチュアルの夢自主上映会を合わせた基幹4事業についてより多くの方に認知していただくためにリーフレットおよびSGWebサイトのリニューアルを行いました。

2020年度は役員改定の年に当たり、新たな体制となります。

これからもみなさまからの想いを受け取り、目覚めた世界市民を増やし、持続可能な社会の実現を目指して行きます。私たちが本当に望む世界をともに実現していきましょう。今後の活動の広がりと継続のためにご寄付を随時受付けております。

▼ご寄付はこちらのページからお願いします！

<https://www.sevengenerations.or.jp/donate>





共同代表理事メッセージ

【共同代表2人から動画で感謝と報告のメッセージ】

<https://youtu.be/KX8hbNin-zQ>

野崎安澄(あずみん/共同代表)です。あつという間の1年でした。活動報告書を作ってみたら、本当にたくさんのコミュニティメンバーが、世界のために、地球のために、やがて生まれてくる世代のために、今自身の持っているいのちの光を差し出し、捧げている姿をたくさん垣間みることができました。みんなの笑顔がキラキラしていて、こんなことを報告できるなんて、本当に幸せな仕事だなあーと。ほんわか。
私を育ててくれたおばあちゃんは、小さい時いつも「誰も見てなくてもお天道様が見てるよ！」と言っていました。
時に、人類の意識の『大転換』のプロセスを生きることは、自分には大きくて重すぎると感じる方もいると思います(私も思う!)。「なんのためにやってるんだろう?私はどこにいるんだろう?本当に意味があるのかな?」と迷う時もあります。
でも、いつもお天道様は見てくれているし、私も見えています(ふふふふ)。
地球の未来をになう時代に、共に生まれてきてくれたみなさんに、心からの感謝を送ります!ありがとうございます。そしてこれからどうぞよろしくお願いいたします。



2019年度はみなさんにとってどんな年でしたか?

桑原康平(サウル/共同代表)です。2019年はコミュニティの仲間と1年を通したチェンドリをやるという試みをしていました。チェンドリを通したこのワークはとても強力で、そして現実を作ってくれました。一昨年に理事に就任したときに掲げていた女性代表理事をSGに誕生させるということが2か月目にして叶いました。2019年の上半期は形を実現して行くという年だったと思います。
一方下半期はとてもストレッチを要する年でした。自分が何かをできなくなったときにどう生きるのかを問われました。手放し、委ねて生きる下半期だったと思います。
そしてそのときに聞こえて来るのは「独りでやらないでね。他の人たちと一緒にやってね」というチェンドリのVer4に新しく登場したリン・ツイストの言葉です。この言葉はこの一年に僕がやって来たことを表してくれました。ほんとにこの一年、多くの人、つながり、存在に助けられました。ありがとうございます。そして、ほんとうに必要なことのためにこれからもともに自らの役割を果たして行きましょう。





法人概要

1. 名称

特定非営利活動法人セブン・ジェネレーションズ

2. 成立

2011年3月15日

3. 事務所所在地

東京都文京区

4. 連絡先

メールアドレス info@sevengenerations.or.jp

5. 会員数(2019年末現在)

正会員個人 75名

賛同会員個人 50名 賛同会員団体 1団体

6. 役員

代表理事 野崎安澄 桑原康平

副代表理事 佐藤さわ

理事 小泉正信 関口守 田嶋真紀

監事 由佐美加子 大山裕之

* 公式ホームページ

<https://www.sevengenerations.or.jp/>

* チェンジ・ザ・ドリーム シンポジウム公式ホームページ

<http://changethedream.jp/>

* ゲームチェンジャー・インテンシブ公式ホームページ

<https://gci-japan.com/>

* 公式ブログ

<https://www.sevengenerations.or.jp/blog>

* Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/7generations.jp/>

「いいね！」よろしくお願いします

* Twitter

https://twitter.com/7generations_jp

フォローよろしくお願いします